



2021年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月1日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 安田 佳悟 TEL 075-315-2345
 定時株主総会開催予定日 2021年11月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年11月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年8月期の連結業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	7,015	△15.2	△1,732	—	△405	—	△810	—
2020年8月期	8,272	△33.1	△2,311	—	△2,061	—	△2,367	—

（注）包括利益 2021年8月期 △800百万円（—） 2020年8月期 △2,367百万円（—）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年8月期	△92.20	—	△29.4	△2.9	△24.7
2020年8月期	△270.66	—	△53.7	△15.2	△27.9

（参考）持分法投資損益 2021年8月期 ー百万円 2020年8月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	13,785	2,368	17.2	268.90
2020年8月期	14,610	3,155	21.6	360.13

（参考）自己資本 2021年8月期 2,368百万円 2020年8月期 3,155百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	515	381	△126	4,777
2020年8月期	△1,935	△249	5,247	3,996

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年8月期	—	8.00	—	0.00	8.00	70	—	1.6
2021年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年8月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）2022年8月期の配当予想につきましては、現時点では「未定」とさせていただきます。

3. 2022年8月期の連結業績予想（2021年9月1日～2022年8月31日）

2022年8月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を予測することが困難なことから、現段階では「未定」とさせていただきます。今後、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年8月期	9,689,200株	2020年8月期	9,689,200株
2021年8月期	880,563株	2020年8月期	928,063株
2021年8月期	8,794,022株	2020年8月期	8,746,531株

(参考) 個別業績の概要

2021年8月期の個別業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	830	△17.5	16	△85.5	20	△83.9	△86	—
2020年8月期	1,005	△6.0	111	△3.7	125	△15.9	△752	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期	△9.83	—
2020年8月期	△86.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	8,552	4,546	53.2	516.17
2020年8月期	8,826	4,616	52.3	526.94

(参考) 自己資本 2021年8月期 4,546百万円 2020年8月期 4,616百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2021年10月1日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績の概況

新型コロナウイルス感染症に係る2020年4月から5月の緊急事態宣言の解除後、当企業グループの受注状況、施行状況は、徐々に回復傾向にはあるものの、その後も緊急事態宣言の発出や、まん延防止等重点措置の適用等、新型コロナウイルス感染症の拡大は収束しておらず、当企業グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当企業グループはお客様と従業員の安全を第一に感染防止対策に取り組みつつ、引き続き婚礼衣装メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進し、当企業グループの市場拡大に向け注力しております。

当連結会計年度に行った主な事業展開としましては、内田写真株式会社において、2020年9月に「ホテルメトロポリタン秋田 写真室」（秋田県秋田市）を、同年10月には「静岡浅間神社 写真室」（静岡市葵区）を新規オープンいたしました。株式会社クラウドディアコスチュームサービスにおいては、2021年2月に帝国ホテル大阪（大阪市北区）内の美容室「クチュールクレオ 帝国ホテル大阪店」を、同年3月に琵琶湖ホテル（滋賀県大津市）内の美容室「クチュールクレオ 琵琶湖ホテル」を新規オープンいたしました。同年7月には、ホテルブレストンコート（長野県軽井沢町）のオフィシャルドレスサロン「tveir（トゥヴェイル）銀座店」（東京都中央区）を新規オープンいたしました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当連結会計年度における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	2,404	1,575	△828	△34.5
製・商品売上高	1,321	689	△631	△47.8
レンタル収入等	1,083	886	△197	△18.2
コンシューマー事業部門 売上高	5,867	5,439	△427	△7.3
衣裳取扱収入	2,271	1,989	△281	△12.4
リゾート挙式売上高	1,208	532	△676	△56.0
式場運営収入	1,301	1,760	459	35.3
写真・映像・美容等売上高	1,087	1,157	70	6.5
連結売上高	8,272	7,015	△1,256	△15.2

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

当連結会計年度の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により受注獲得が難航したことや、挙式・披露宴の日程延期やキャンセルが発生したこと等により7,015百万円（前年同期比15.2%減）と、前年同期に比べて大幅な減収となりました。

利益面につきましては、広告宣伝費や人件費を中心に販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、減収に伴う売上総利益の減少分を吸収するには至らず、営業損失は1,732百万円（前年同期は2,311百万円の損失）となりました。

経常損失は、雇用調整助成金等による助成金収入1,249百万円を営業外収益に計上しましたが、黒字には至らず、405百万円（前年同期は2,061百万円の損失）となりました。

親会社株主に帰属する当期純損失は、減損損失131百万円の計上や、法人税等調整額214百万円の計上等により810百万円（前年同期は2,367百万円の損失）となりました。

なお、減損損失については、撤退の意思決定を行った販売店舗や遊休資産等について計上したものであります。法人税等調整額の計上につきましては、連結子会社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当該連結子会社の繰延税金資産を取り崩したこと等によるものであります。

②今後の見通し

次期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を予測することが困難なことから、現段階では「未定」とさせていただきます。今後、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ381百万円増加し5,978百万円となりました。これは主に、現金及び預金796百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,206百万円減少し7,806百万円となりました。これは主に、米国準州グアム所在の遊休設備（リゾート挙式施設予定地）の売却等による土地587百万円の減少や、繰延税金資産222百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ825百万円減少し、13,785百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,316百万円減少し5,701百万円、固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,277百万円増加し5,714百万円となりました。これは主に、新型コロナウイルス感染症が当企業グループに与える影響を鑑み、2020年6月に調達いたしました総額3,000百万円の短期借入金（借入期間1年）について、長期借入金（借入期間10年）への借換えを行ったことで、短期借入金が2,600百万円減少、1年内返済予定の長期借入金が203百万円、長期借入金が2,281百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ39百万円減少し11,416百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ786百万円減少し2,368百万円となりました。これは主に、利益剰余金810百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は17.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが515百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが381百万円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローが126百万円の支出となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ781百万円増加し、4,777百万円（前年同期は3,996百万円）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は515百万円（前年同期は1,935百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失570百万円、仕入債務の減少72百万円の支出があった一方で、減価償却費299百万円、減損損失131百万円、未払消費税等の増加253百万円の収入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は381百万円（前年同期は249百万円の使用）となりました。これは主に、米国準州グアム所在の遊休設備（リゾート挙式施設予定地）の売却等による固定資産の売却472百万円の収入があった一方で、有形固定資産の取得103百万円、無形固定資産の取得24百万円の支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は126百万円（前年同期は5,247百万円の収入）となりました。これは主に、短期・長期借入れによる1,000百万円の収入があった一方で、長期借入金の返済1,104百万円、支払手数料の支払額21百万円の支出によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題であると認識し、利益配分については、安定した配当運営を行っていくことを基本的な方針としてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当企業グループの経営成績等に重要な影響が生じております。また、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しは不透明であり、今後、当企業グループの経営成績等に更なる影響を及ぼすおそれがあることから、現時点においては手元資金を厚く保持し、財務基盤の安定性をより一層高めることを経営の最優先課題とさせていただき、誠に遺憾ながら「無配」とさせていただきます。

また、次期の配当につきましては、「未定」とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,005,914	4,802,291
受取手形及び売掛金	524,369	519,796
商品及び製品	186,637	135,185
仕掛品	46,701	40,785
原材料	236,031	198,005
貯蔵品	91,089	83,707
その他	544,009	201,592
貸倒引当金	△37,447	△3,004
流動資産合計	5,597,305	5,978,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,369,125	6,416,403
減価償却累計額	△4,095,893	△4,303,836
建物及び構築物 (純額)	2,273,232	2,112,567
機械装置及び運搬具	468,331	461,353
減価償却累計額	△414,234	△427,267
機械装置及び運搬具 (純額)	54,097	34,085
工具、器具及び備品	957,712	930,875
減価償却累計額	△794,162	△798,683
工具、器具及び備品 (純額)	163,550	132,191
レンタル衣裳	537,983	301,397
減価償却累計額	△274,536	△164,687
レンタル衣裳 (純額)	263,447	136,710
土地	2,693,141	2,105,287
建設仮勘定	4,323	3,040
有形固定資産合計	5,451,792	4,523,883
無形固定資産		
ソフトウェア	36,948	57,310
借地権	11,965	11,964
その他	37,632	8,799
無形固定資産合計	86,546	78,074
投資その他の資産		
投資有価証券	15,884	20,210
保険積立金	338,822	358,598
差入保証金	2,606,849	2,567,279
繰延税金資産	308,914	86,606
その他	325,457	336,838
貸倒引当金	△120,741	△164,790
投資その他の資産合計	3,475,188	3,204,743
固定資産合計	9,013,527	7,806,702
資産合計	14,610,832	13,785,061

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,331	145,099
短期借入金	5,750,000	3,150,000
1年内返済予定の長期借入金	1,029,852	1,233,072
未払法人税等	19,241	31,398
賞与引当金	14,064	96,750
その他	995,778	1,045,555
流動負債合計	8,018,268	5,701,874
固定負債		
長期借入金	2,725,629	5,006,782
長期未払金	407,121	407,409
繰延税金負債	7,798	767
資産除去債務	266,231	268,922
その他	30,660	30,660
固定負債合計	3,437,440	5,714,541
負債合計	11,455,708	11,416,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,218,107	1,203,507
利益剰余金	1,209,529	398,722
自己株式	△565,525	△536,581
株主資本合計	2,933,701	2,137,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△322	1,926
為替換算調整勘定	221,745	229,480
その他の包括利益累計額合計	221,423	231,407
純資産合計	3,155,124	2,368,645
負債純資産合計	14,610,832	13,785,061

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
売上高	8,272,181	7,015,542
売上原価	2,203,146	1,574,216
売上総利益	6,069,035	5,441,325
販売費及び一般管理費	8,380,209	7,173,784
営業損失(△)	△2,311,174	△1,732,459
営業外収益		
受取利息	10,086	10,168
受取配当金	329	75
為替差益	—	34,981
受取賃貸料	7,548	6,709
受取手数料	8,865	2,198
助成金収入	219,277	1,249,262
受取保険金	8,620	741
その他	34,334	90,001
営業外収益合計	289,061	1,394,139
営業外費用		
支払利息	20,854	45,362
為替差損	11,424	—
支払手数料	18	21,018
支払補償費	6,127	—
その他	694	848
営業外費用合計	39,119	67,229
経常損失(△)	△2,061,232	△405,549
特別利益		
固定資産売却益	6,237	—
投資有価証券売却益	—	0
保険解約返戻金	61	37
特別利益合計	6,299	37
特別損失		
固定資産売却損	—	29,038
固定資産除却損	2,804	0
投資有価証券売却損	—	88
投資有価証券評価損	12,999	—
出資金評価損	—	3,997
保険解約損	29	—
減損損失	18,127	131,691
特別損失合計	33,961	164,816
税金等調整前当期純損失(△)	△2,088,894	△570,328
法人税、住民税及び事業税	28,707	26,190
法人税等調整額	249,772	214,289
法人税等合計	278,480	240,479
当期純損失(△)	△2,367,374	△810,807
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△2,367,374	△810,807

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
当期純損失(△)	△2,367,374	△810,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,810	2,248
為替換算調整勘定	2,186	7,735
その他の包括利益合計	△623	9,984
包括利益	△2,367,998	△800,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,367,998	△800,823
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,071,590	1,223,681	3,734,130	△594,451	5,434,950
当期変動額					
剰余金の配当			△157,225		△157,225
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,367,374		△2,367,374
自己株式の取得				△19	△19
自己株式の処分		△5,574		28,944	23,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,574	△2,524,600	28,925	△2,501,249
当期末残高	1,071,590	1,218,107	1,209,529	△565,525	2,933,701

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,488	219,558	222,047	5,656,997
当期変動額				
剰余金の配当				△157,225
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△2,367,374
自己株式の取得				△19
自己株式の処分				23,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,810	2,186	△623	△623
当期変動額合計	△2,810	2,186	△623	△2,501,873
当期末残高	△322	221,745	221,423	3,155,124

当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,071,590	1,218,107	1,209,529	△565,525	2,933,701
当期変動額					
剰余金の配当			—		—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△810,807		△810,807
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分		△14,599		28,944	14,345
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△14,599	△810,807	28,944	△796,462
当期末残高	1,071,590	1,203,507	398,722	△536,581	2,137,238

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△322	221,745	221,423	3,155,124
当期変動額				
剰余金の配当				—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)				△810,807
自己株式の取得				—
自己株式の処分				14,345
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	2,248	7,735	9,984	9,984
当期変動額合計	2,248	7,735	9,984	△786,478
当期末残高	1,926	229,480	231,407	2,368,645

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△2,088,894	△570,328
減価償却費	351,102	299,986
無形固定資産償却費	105,188	45,134
減損損失	18,127	131,691
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	127,725	10,005
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△153,584	82,152
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,540	—
受取利息及び受取配当金	△10,415	△10,244
助成金収入	△219,277	△1,249,262
支払利息	20,854	45,362
支払手数料	18	21,018
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	88
固定資産売却損益 (△は益)	△6,237	29,038
固定資産除却損	2,804	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	12,999	—
出資金評価損	—	3,997
売上債権の増減額 (△は増加)	533,616	22,637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△41,252	112,091
レンタル衣裳の増減額 (△は増加)	△29,384	126,757
差入保証金の増減額 (△は増加)	76,011	19,574
仕入債務の増減額 (△は減少)	△218,780	△72,800
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△216,070	253,547
長期未払金の増減額 (△は減少)	3,372	—
その他	△140,530	△70,395
小計	△1,882,145	△769,949
利息及び配当金の受取額	720	1,725
利息の支払額	△21,957	△44,875
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△250,966	79,146
助成金の受取額	219,277	1,249,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,935,071	515,309
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,411	△23,348
定期預金の払戻による収入	—	9,339
投資有価証券の取得による支出	△11,379	△1,200
出資金の回収による収入	500	—
有形固定資産の取得による支出	△254,918	△103,615
有形固定資産の売却による収入	15,196	472,371
有形固定資産の除却による支出	△2,432	—
無形固定資産の取得による支出	△40,214	△24,756
貸付金の回収による収入	1,362	1,302
建設協力金の回収による収入	51,484	51,484
その他の収入	—	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△249,812	381,599

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,540,000	△2,600,000
長期借入れによる収入	1,010,812	3,600,000
長期借入金の返済による支出	△1,092,360	△1,104,852
リース債務の返済による支出	△53,289	—
支払手数料の支払額	—	△21,000
自己株式の取得による支出	△19	—
配当金の支払額	△157,650	△399
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,247,492	△126,251
現金及び現金同等物に係る換算差額	279	10,741
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,062,888	781,399
現金及び現金同等物の期首残高	933,622	3,996,510
現金及び現金同等物の期末残高	3,996,510	4,777,910

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、2022年8月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定を置き、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しは不透明であり、この仮定が見込まれなくなった場合には、当企業グループの経営成績等に重要な影響を与える可能性があります。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めて表示しておりました「支払手数料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示しておりました713千円は、「支払手数料」18千円、「その他」694千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「支払手数料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動キャッシュ・フロー」の「その他」に表示しておりました△140,511千円は、「支払手数料」18千円、「その他」△140,530千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当企業グループは「ブライダル事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり純資産額	360.13円	268.90円
1株当たり当期純損失金額(△)	△270.66円	△92.20円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,367,374	△810,807
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△2,367,374	△810,807
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,746,531	8,794,022

(重要な後発事象)

該当事項はありません。